



演劇空間スペースベン

愛、遭い、逢い、相、哀…？

演劇プロデュースチーム 空間シアターアクセブ
第8回公演「枕の上にウグイス」

〈文・空間シアターアクセブ 田邊克彦〉



2003年9月生まれの演劇プロデュースチーム。それが、空間シアター「アクセブ」です。青森県主催の「空間実験室(中心市街地の空き店舗活用プロジェクト)」を機に結成されました。早いもので、もう3年が経ちます。

最初の公演は、青森市内の旧八代金物店だったのですが、設備も何も無いところなのに物凄く魅力的な空間で。その空間に合わせて台本を書き、照明・音響は、裸電球とCDコンボを持ち込んで上演しました。これが「空間シアター」の名前の由来です。その後は、ライブハウスやジャズ喫茶など、刺激を受けた空間での上演が続きます。空間に合わせて台本を書き、時にはドラムやピアノなどの生演奏で公演したり……。

さて、そんなアクセブ。八戸での公演は3年ぶり2回目となります。前回は「戦中ハートブレイク」でお邪魔し、八戸の皆さんには本当にお世話になりました。今回は第8回公演「枕の上にウグイス」で、皆さんのところへお伺いします。

今、青森市の元自動車整備工場を、手造りで芝居小屋に改装し、そこを拠点に創作活動を行っています。相変わらず、照明は裸電球と工事用ライトなのですが、このアクセブ。よく「劇団？」と言われるのですが、違います。「演劇プロデュースチーム」です。日本語で言うなら「演劇企画集団」。劇団・演劇の垣根を超えて役者やアーティストを集め、既存の演劇スタイルに縛られない公演を行っています。我々の公演は、わかりやすく言えば、「美味しい役者のバイキング」です。

さて、美味しいものにはその時々旬があり、食べ頃って必ずあります。それを逃すと美味しいものも不味くなります。アクセブは旬を逃さないように、だいたい1公演を、計画発表、脚本書き、練習も含めて2ヶ月から3ヶ月で作っていきます。思いいたら即動く。そのためには、少数精鋭！フットワークを軽くするためにアクセブは5本の指にも満たない小人数で活動しています。

ところでアクセブには、「喋った事は絶対実行」という変な決まりがあり、面白いと思っるとたちまち自分たちの首を絞めてしまうのです。そんな我々は、別名「演劇？無謀・無鉄砲・無節操」集団と言ってもいいかもしれません。「三無主義」じゃないです。さて、そんなアクセブ。八戸での公演は3年ぶり2回目となります。前回は「戦中ハートブレイク」でお邪魔し、八戸の皆さんには本当にお世話になりました。今回は第8回公演「枕の上にウグイス」で、皆さんのところへお伺いします。

演劇プロデュースチーム
空間シアターアクセブ 第8回公演

「枕の上にウグイス」

作・演出 田邊克彦 (アクセブ)
出演 木村くに (雪の会) 他
小笠原真理子 (アクセブ)
葛西大志 (劇団夢遊病社) 他4名

■日時 4月7日(土)
夜7時30分～
(開場は開演の30分前)

■会場 Space Ben
八戸市柏崎1-11-8

■料金 大人 前売り1000円
学生 前売り 500円
(当日は500円増し)

■チケット取扱
スペースBEN
電話0178-43-9876

■お問い合わせ アクセブ制作部
電話090-7336-7455

振り回される家族。高村家は、朝から上から下への大騒動。そして、男がやってくるのだが……。

さて、春恵と恵に春はくるのか？「家族愛」と「女としての愛」「愛」「遭い」「逢い」「相」「哀」……。

この物語の帰結する「あい」はこの「あい」なのか？

今回は青森県内で活躍中の21歳から64歳までの役者7名が大集合。どの役者も「とても美味しい役者」です。皆様には、必ず美味しい料理をお出しすることを約束します。

年度始めの忙しい時期ではございますが、皆様お誘い合わせの上、是非お越しください。よろしくお願ひします。

～演劇空間 スペースベン～

4月のFriday Amusement Negative Shop

■4月6日(FANS 687)
【「机の上にウグイス」～翌日4月7日の仕込み&公開リハー～】
演劇プロデュースチーム 空間シアターアクセブ

■4月7日(FANS 番外編)
【「机の上にウグイス」】
演劇プロデュースチーム 空間シアターアクセブ
料金/大人1,000円 学生500円(大人・学生とも当日500円増し)

■4月13日(FANS 688)
【タベリ場 crossingcafe file.56】
自称クリエイターの悩み相談室「またひとつ年をとりました」
案内人:安達良春

■4月20日(FANS 689)
【オシムビデオpresents 自主映画上映会】
構成:金山勝(青森市)
開場/18:30、開演/19:00

■4月27日(FANS 690)
【タベリ場 crossingcafe file.57】
～アートとカルチャーのボーダー～その5
案内人:田中勉

※特別番組以外で午後7時30分～、料金/一般500円 高校生以下100円
※料金改定しました！ 高校生以下は、特別番組以外100円でご覧になれます。チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

■演劇空間 スペースベン
八戸市柏崎1-11-8
☎ 0178-43-9876
FAX 050-3588-8350

tsutomu.tanaka
☎070-5095-2028
HP <http://spaceben.com/>
Eメール owner@spaceben.com